

城台山環境保全モデル林が開所 自然環境教育の利活用を開始！

環境保全モデル林とは？

岐阜県が平成24年度から進める里山林の整備事業です。里山の保全活動を行うことを通して里山からもたらされる「森の恵み」を利活用することで、活力や資金、人材などを生み出し、それらが再び里山の保全活動の継続に繋がるといった、里山保全・活用循環モデルの構築を目指すものです。

城台山は、平成27年に環境保全モデル林に認定され、岐阜県が平成28年から「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用し、城台山一帯の整備を行いました。



▲城台山管理棟の前でテープカット

7月1日(土)、松林寺(三輪)敷地内で城台山環境保全モデル林の開所式が開催されました。

この日は、整備を行った岐阜県から町へ施設が移管されるにあたり岐阜県林政部長から町長へ目録が授与されました。その後、プレーヤー(里山保全活動や環境教育等を自主的に行う団体)「城台山を守る会」の清水会長が挨拶され、「城台山の保全活動を中心になって行い、私たちの手から次の世代に引き継げるように励んでいきたい」と語られました。また、式典の最後には整備事業の完了を祝い、いび幼稚園児による鼓隊演奏が披露されました。式典終了後は、完成した管理棟で園児たちがプレーヤーの指導のもと、カスタネットづくりに取り組みました。



▲いび幼稚園児による鼓隊演奏

■環境保全モデル林整備概要

管理棟 1棟、展望台 1棟、遊歩道 6路線、木製案内看板 2基、森林整備 3.2ha



▲完成した管理棟で木工体験中の園児たち



▲県産材を使ったカスタネットづくり

■城台山管理棟の利用について

今回完成した城台山管理棟は、地域住民を対象にした研修施設として利用することができます。城台山を活用した歴史教育、環境学習、木育体験等のプログラムを実施する団体等が利用できます。施設の利用を希望される場合は、揖斐川町役場まちづくり推進室へ、利用の申し込みをしてください。

【お問い合わせ】 揖斐川町役場まちづくり推進室 TEL 22-2111 (内線 143)